

危険な場面に遭遇した時に、どう対処すればよいか、身近で具体的な場面を想定して、子どもたちに考えさせ、正しい対処の方法を知って、いざという時のために心構えをしておくことが大切だと説明しています

あらすじ 子どもが、いろいろな危険な場面に遭遇し、危ない目にあいそうになるが、子どもを守るママレンジャーが、『こんな時はどうすればいいか？』と問いかけながら、安全な対応の仕方を教えてくれます。

例えば

場面① 公園で、優しそうなおばあさんが、「飴をあげよう」と声をかけてきた時 貰う？貰わない？どうやって断ればいい？もし、貰ってしまったら？ 飴はいらないけれど、クワガタやかぶと虫なら貰っちゃおうかな？

場面② 友達の家族とスーパーマーケットにいる時、自分ひとり、トイレに行きたく なってしまったけど、知っている所だから一人で行ってもいい？

場面③ スーパーマーケットで迷子になってしまった時、どうすればいい？ 一人で、探しに行く？

場面④ スーパーマーケットで、お母さんたちがお買い物している間、 ゲームコーナーで待っていてもいいよね？

場面⑤ マンションのエレベーターに一人で乗っていると、見知らぬ人が 乗ってきて、ちょっと不安…こんな時は？ エレベーターは、どこに、どの向きで立つのが安全？

場面⑥ 友達と歩いていると、車に乗った人から道を尋ねられたよ。 できれば、車に乗って案内してほしいそうなんだけど、どうすればいい？ 友達もいっしょだし、車に乗って、教えてあげてもいいよね？

集団登下校におけるマナーの向上をめざし、ルールを守って楽しく登下校できるようにする為に、一人ひとりが気をつけることを解説しています。一部の場面では、低学年用と上級生の立場を考える高学年用の2種類を用意しています。

あらすじ

- 場面① 家を出る時…忘れ物はないですか?…取りに戻れないよ。
体操服・絵の具やお習字セット…前の晩に確認しておこう
靴はきちんと履こう!靴の紐もきちんと結ぼう!
- 場面② 集合場所で…挨拶をしよう。
みんながそろうまで、遊ばないで待てよう。
時間に遅れないようにしよう。
いつも遅れる人は、5分早く家を出よう
- 場面③ 通学路で…正しい歩き方は?
途中にかわいい犬がいるけど、そばに行って見てもいい?
お喋りしていたら、前の人との間が、あいてしまったよ
- 場面④ 通学路・交差点で…信号がもうすぐ赤になりそう、
みんな急げ!…これって正しい?
- 場面⑤ 通学路・歩道橋で…階段では、走らない!前の人を追い越さない!
寒い日は凍ってすべるから特に注意しよう
- 場面⑥ 雨の日… 傘の正しいさし方って知っていますか?
振り回したりするのは、周りの人に迷惑だよ。
雨があがって…傘で遊ぶのは楽しいね。
水たまり、バシャバシャ歩くのは楽しいけれど…
ランドセルで電車ごっこも楽しいけれど…
- 場面⑦ 下校時… 教室を出たら、走らないで。
一度にたくさんの人が階段に押し寄せたら、とっても危険
以前、明石という町の花火大会で、歩道橋に大勢の人が押し寄せて、大きな事故になったよ。
集合場所に着いたら遊ばないで並んで待とう
- 場面⑧ 下級生へ… 上級生の指示に従おう。荷物は自分で持とう
困ったことがあれば、「ちょっと待ってください」って上級生に申し出てね。
上級生へ… 下級生の歩くスピードを考慮しよう。
困っている下級生がいなか気配ろう